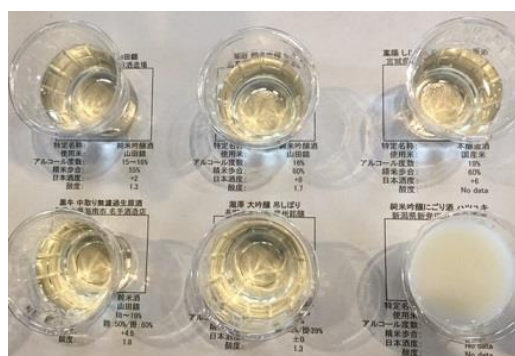


# 「日本酒を利く会」

2019年2月27日(水)実施 JGA 第一支部イベント交流会報告

2月27日(水)、第一支部イベント交流会「日本酒を利く会」を名酒センター御茶ノ水店にて開催いたしました。参加人数は14名(JGA 会員13名、運営委員1名)。まず希望者12名で会場近くの神田明神(神田神社)を参拝。秋葉原が近く、人気のアニメ「ラブライブ!」の聖地でもある神田神社は、伝統とアキバ文化が融合共存している興味深い神社です。

その後いよいよ「日本酒を利く会」の開始、店長の今正光様は、この会のために6種類のお酒をご用意くださいました。(下に列記)



製造法と味わいの関連や特徴など、店長のご説明を伺いながら、香りを確かめ、少しずつ味わい、「うん、違う!」「確かに!」とうなづく参加者がいる一方、「??」「結局どれも美味しい(?)」と首をかしげる面々も。今回の「季節の酒」は「しぼりたて」で、かすかにメロンの香りがしますが、これを楽しめるのはしぼりたての時のみだそうです。真剣な顔で香りを確かめる参加者でした。ほかに、吟醸香や「ナッツの香り」なども楽しみました。



つまみとの相性も興味深く、魚介類なら何でも良いかと思いきや、味が強いものは酒を選ぶと、試しに塩辛の後に今回最高級のまろやかな飲み口の大吟醸を飲んでみると...、「ああ、不味い!」。やはり相性があるのです。代わりにいわゆる「普通酒」を出していただいて、塩辛との相性を試してみると、今度は「美味しい」。普通酒、恐るべし、馬鹿にできません。



店長に色々と質問しつつ、7種類の美味しいお酒と参加者同士の会話を楽しみながら、和気藹々と盛り上がり、「日本酒を利く会」は無事に終了いたしました。

<今回のお酒>①颯 純米吟醸 山田錦 (純米吟醸酒 三重県 後藤酒造場)、②瑞冠 純米吟醸生酏 (純米吟醸酒 広島 山岡酒造)、③鳳陽 しぼりたて 本醸造生原酒 (本醸造酒 宮城県 内ヶ崎酒造店)、④黒牛 中取り無濾過生原酒 (純米酒 和歌山県 名手酒造店)、⑤瀧澤 大吟醸 吊しぼり (大吟醸酒 長野県 信州銘醸)、⑥純米吟醸にがり酒 ハツユキ (純米吟醸酒 新潟県 金升酒造)